

雌阿寒岳と阿寒富士

雌阿寒岳は約 5 万前に始まった複数の火山活動によってできた 10 つの山頂が複合した成層火山です。その突出した 2 つの頂上、ポンマチネシリ火口(1,499 m) と円錐状の阿寒富士(1,476 m)は阿寒摩周国立公園で最も高い山々です。オンネトーの西岸に位置するこの場所は、この二つの山を隣り合わせに見るのに最適な場所のひとつです。

雌阿寒岳山頂へは、雌阿寒温泉コースとオンネトーコースと阿寒湖畔コースの 3 つのルートがあります。どのルートも森の中、高山植物の草原や火山のゴツゴツした景色を抜けていきます。雌阿寒温泉コースとオンネトーコースの眺望のきく地点からは、オンネトー広々とした眺めを見ることが出来ます。

6 月から 7 月には、雌阿寒岳の森林限界線（約 1,000 メートル）より高い場所にある無数の高山植物が咲き誇ります。2 種類の花が雌阿寒岳で発見され、同山にちなんで名づけられました。小さく黄色いメアカンキンバイ (*Potentilla miyabei* Makino) は地面から低い場所に咲き、梅ような花びらをつけます。メアカンフスマ (*Arenaria merckiioides* Maxim.) は岩の周りに群生し、花びらはアーモンドの形で、小さな白い花をつけます。

晴天時には、阿寒富士を含めた雌阿寒岳の頂上から、阿寒湖と周囲の山々を一望することが出来ます。阿寒富士山頂へのルートは、オンネトーコースの 8 合目から始まり、往復でおよそ 1 時間と 15 分かかります。